

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

乳癌におけるエリブリン OS 延長の機序解明（多施設観察研究）

### 【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

### 【研究責任者】 亀井義明（愛媛大学医学部附属病院肝胆膵・乳腺外科学 講師）

### 【研究代表者】 亀井義明（愛媛大学医学部附属病院肝胆膵・乳腺外科学 講師）

### 【研究の目的】

過去に治療された進行再発、転移性乳癌患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、エリブリン投与による治療効果を評価する研究を行うことといたしました。この研究は進行再発、転移性乳癌における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2011年7月～2017年12月までに1クール以上エリブリンを投与されたのち、何らかの薬物治療を受けた女性の進行再発、転移性乳癌患者さん

（利用するカルテ情報） 年齢、性別、乳がんの病理所見、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療内容 等

### 【共同研究について】

この研究は、市立宇和島病院外科、真泉会今治第一病院外科、松山市民病院外科と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化され、CD-Rに保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学医学部附属病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい研究の方法をお知りになりたい場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。他の患者さんの個人情報や知的財産保護等に支障がない範囲でお伝えいたします。

**【問い合わせ先】**

〒791-0295

愛媛県東温市志津川 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科学

亀井義明

電話 089-960-5327 FAX 089-960-5329